

# 本書の使い方

- ▶ 本書は、柔道整復師と外国人患者のコミュニケーションを促進するための本です。
- ▶ 施術所でのさまざまな状況を想定した会話文が、日本語と英語（読み仮名付き）で記載されています。
- ▶ 本書を相手に見せ、話したい内容を指差ししてください。

## 使用例

### 1 柔道整復師が指差しをする。

柔道整復師が患者へ、挨拶・案内・指示・質問などをします。

### 2 患者が指差しをする。

患者が柔道整復師へ、さまざまな回答をします。



1 → どのような痛みがありますか？

ワット カインド オブ ペイン ドゥー ユー ハブ  
**What kind of pain do you have?**

ずきずきと脈打つ スロピング <b>Throbbing pain</b> ペイン	びーンと痛みが走る シューティング <b>Shooting pain</b> ペイン	刃物で刺されるような スタツピング <b>Stabbing pain</b> ペイン	鋭い シャープ <b>Sharp pain</b> ペイン	しめつけられる クランプ ライク <b>Cramp-like pain</b> ペイン	
重苦しい クラッシング <b>Crushing pain</b> ペイン	触られると痛い テンダーネス <b>Tenderness</b>	ひりひりする ティングリング <b>Tingling</b>	やけどのように熱い バーニング <b>Burning pain</b> ペイン	わからない アイ ドント <b>I don't know</b> ノウ	その他 アサース <b>Others</b>